

## 2018年9月度 ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）議事要旨

日 時：9月20日（木） 10:00～12:00

場 所：ゴルフダイジェスト社 会議室

司 会：事務局 平野（JGGA）

議事録：JGGA

### 1. 開会挨拶（馬場委員長）

前回の活性化委員会でも申し上げましたがこの5年間を振り返ってみますとどちらかと言うと若い人にターゲットを絞って、特にはじめようゴルフと言うコンセプトを主力にして展開して行くという事でゴルマジ、楽ゴル、大学ゴルフ授業の充実を行いGちゃれというようなことも含めて展開して頂いて若い人がゴルフに接する確率は増えたのではないかと思います。

そのような活動を一度総括して貰いこの5年間を取り纏めた後で来年度の活動をどのようにして行くのか、次のステップを踏みたいと思っております。いろいろな意味で来年の青写真を描くにあたっては企画部会なども立ち上げて別途数名の方で議論して見てはどうかとも思っています。また分科会になってからは活発な意見も出ていると思っておりますがテーマごとの総括も含めて議論の方式も再度見直してみてもどうかとも思っています。

以上を皆さんにお願いして挨拶と致します。

### 2. 報告・検討事項

#### (1) スクランブルゴルフの拡大について（ゴルフライフ社 田島社長）

2018年シーズン スクランブルゴルフツアーのパフレットも参考に紹介が有った。

2014年の設立、2018年には日本全国で150試合のスクランブル大会を開催予定である。

この競技形式がゴルフ市場の活性化に繋がるという思いも有り2019年度に関してはGMACに後援をお願いしたく、また参画団体の企業に参加賞の協賛もお願いしたい。

スクランブルゴルフを体験した方は自社調べで、多くて2、3割と少ない。

ヘビーゴルファーにもスクランブルを経験して貰い、ご自身の企画のコンペでこの形式を取入れて頂き認知拡大に繋げて貰いたい。ヘビーゴルファーもスクランブルで個人戦とは違ったゴルフの楽しさを体験してもらうことは、モチベーション向上になりゴルフの回数増に繋がる。新規ゴルファーはゆったりと仲間と楽しめ、参加し易いコンペが拡大する。

また新たに企業ゴルフ部の支援を行い、ゴルフスクールの検索システムと連携し活性化させる。ゴルフを通じて人脈を広めるという交流体験をすることに拠り、取組も変わる。

業界や業種を超えたコンペを開催しゴルフで交流を深める意義を感じて貰う。

#### ◇協賛依頼内容

2019年に開催する大会の予選会参加者約5000人に対して1スリーブを参加賞で提供したい。

参加者には通常使用ボールと参加賞で貰ったボールの関係性についてアンケートを取り、レポートに纏め協賛企業には報告する。

#### ◇以下は質疑内容の抜粋

△参加費が1人7000円という事は敷居が高くないか？

▲このようなイベントを実施するのに7000円は十分では無い。募集人数が集まるイベントになれば大きなウェイトの広告費は抑えられるが現状はそうでは無い。

集客の為の広告費、事務局費、イベントの開催運営に掛かる費用が主たる用途である。

- △健康経営をキーワードとして若年層のゴルフへの取組の拡大を検討しているが、ゴルフライフ社の企業ゴルフ部の支援と連動させて頂きたいと考える。
- △大きなくくりとしての活性化では方向性は一緒だが、アプローチの仕方が違うので現時点では情報交換から始めるという観点では協力して行きたい。
- ▲GMACに参加し繋がりが出来てコラボレーション出来る所があればお願いしたい。
- △競合の冠付きの大会には協賛しにくい企業もある。
- △協賛する企業側からすると参加者のターゲットが見えないと協力しにくい。  
それぞれの大会の明確な対象が分かることは必要と思う。
- △来年の計画を作成する時に業界で設定しているゴルフウィークを意識した企画は盛り込めないか？8月の時期にゴルフウィークを謳って貰えるとインパクトは有る。
- ▲10月開始で9月決勝大会なので8月の時期はそれを踏まえて検討する。
- △GMACで後援は承認してもJGGA会員各社が参加賞の協賛するかどうかは現時点では不明である。GMACとしての後援の明確な基準は無いが以下の2点では検討が必要で有る。
  - ・新規ゴルファーの創造に繋がり寄与できるもので有る事
  - ・公益性と言う大義で活性化に繋がる活動で有る事
 GMACは企画は出来るが実行は中々難しいのでそのあたりの連携がポイントである。
- △GMAC後援という形にする限りは冠の付いている大会は外した方が良く考える。
- ▲パブリックゴルフの大会と、キャロウェイゴルフの大会は主催でなく集客と運営のみを任されているので今回の対象の大会には入らない（入れない）。
- △今年の大会参加者は何人くらいか？
- ▲2018年は約150回の大会開催で約13,000人くらいと思われる。
- △GMACでは元々スクランブルゴルフを広めようと言うスタンスだったのでボール提供だけでなく幅広く、集客も含めて団体として協力して行こうという事では効果有ると思う。スクランブルツアーそのものをサポートするという考え方で良い。
- △各団体がスクランブルゴルフに提供出来る物、逆に提供頂きたい物を出してみたい。

◎質疑や議論も出尽くしたと思われ、GMACでの後援については反対意見が無いようですので承認と致します。参加賞の協賛の件は、具体的な2019年の開催概要が決まればJGGA活性化委員会で検討頂くことでお願いしたい。

(2) 「大学のゴルフ授業」の充実を目指した産学連携について (資料参照)

①Gちゃれ開催状況

- ・前回GMAC以降の開催状況は8/29～9/14までに計11回 153名が参加  
今後の予定は 10月30日、12月25日、27日、更に1～2月も実施予定  
2015年のGちゃれ開始以降累計参加者数は940名、2018年度も500名は超える。
- ・11/13 PGA 井上副会長に拠る特別授業を予定（武蔵野芸術大学にて）
- ・2019年3月1日～3日 大体連主催「大学体育指導者養成研修会」を開催予定  
千葉県船橋市の日本大学理工学部 研修科目はゴルフの他4科目も同時開催

(3) ゴルフ関連団体及び企業からのゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

①「PGAゴルフ市場再活性化策」の進捗状況報告 (資料無)

現在関東・関西で40拠点まで増えたが参加者が集まらない。

加藤農園と桜の宮の2拠点を充実させていく。それ以外が集まらない理由として既存のスクールが安い、プロの協力が得られないなどいろいろな状況が出ている。

参加練習場はPGAが集客してくれるという事で自力では動かず認識の違いは大きく有る。

加藤農園では昨年春からで約70名が参加し、そのうち60%が継続してくれている。

②「ゴルマジ」・・・リクルートライフスタイル (資料参照)

会員登録数 8,896名(19歳 1,936名・20歳 6,960名) 9/11現在

施設利用者数 12,303回(練習場 11,138・ゴルフ場 1,165)、

賛同施設(ゴルフ場 92・練習場 158)

お湯マジ!が9/3から、雪マジ!は10月下旬から立上がり相乗効果に期待する

マナーの問題は初期よりも低いレベルで起き始めている。禁煙問題などルールを徹底する。

短期キャンペーン「全日本女子バレーボール観戦が無料」 19~22歳は観戦無料

5期になるがゴルマジ卒業後のゴルフ継続状況についてはアンケートをとり調査を行う予定

③「楽ゴル：ゴルフスタートアッププロジェクト」 (資料参照)

・8月上旬は天災の影響で利用が低迷したが、8月半ばから伸び回復の傾向にある

年累計楽ゴルプランは20,500回(前月比+41)、練習場クーポン14,412回(前月比+163)

・楽天GORA DAY(全ゴルファー応援イベント)開催予定

11月4日(月) トーキョージャンボゴルフセンター

抽選会、1時間打席無料開放、TRACKMAN利用可など

△ゴルマジ、楽ゴル共に外国人の利用は可能か?

▲国籍に関係せず対象年齢で有れば利用は可能(アプリの日本語対応や身分証の確認は難しい)

④「ゴルフ場を地域との交流の場として活用した地方創成事業」・・・日本旅行

欠席の為、報告なし

⑤「ゴルフのたすき」・・・ゴルフネットワーク (資料無)

・教える人教わる人9ホールチャレンジ(10/8開催 取手国際GC)の状況

募集は40組80名の募集に対して61組120名強の応募があったので抽選を行った。

夫婦ペア、親子ペアなどが目立つが次回GMACでは開催後の内容を詳しく報告をする。

△報告書が有ればそれを利用して多くの方へ知らせることが出来る(他団体HP掲載など)

#### (4) 各団体及び委員からの報告・連絡事項

- ①NGK ・9/19 午前中 ゴルフツーリズムセミナーを開催した。参加約 120 名  
主催は NGK と日本ゴルフツーリズム推進協会、スポーツ庁が共催、経産省が後援である。  
ゴルフ場単体でインバウンドを誘致するというのは難しい状況なので、従って自治体、  
ツーリスト、ゴルフ場、周辺の観光施設が一体となって海外に呼び掛けることが重要。  
沖縄県のゴルフ場来場者は 150 万人、その内インバウンドゴルファーは約 3 万人 (2%)  
・来年度に PGS 主催のアマチュアゴルフ選手権の予選会 20 コースに協力する
- ②JGGA 10/30 に開催するインダストリーカップゴルフ大会は参加 176 名で定員は満杯  
GMAC からは 2 チーム参加で近々に組合せを含めて案内を送付する  
ゴルフフェアの出展募集が始まっており、両側のオープン試打席を利用する企業を  
先行募集し、10 月中旬から一般のコマ出展の企業を募集する 2 段階で行う  
また改めて JGF2019 に対しても様々な企画を計画しているので協力をお願いする。  
開催日は 2019 年 3 月 22 日(金)～24 日(日)の 3 日間 場所はパシフィコ横浜です。
- ③JGRA 特になし
- ④JGJA 9/28(金) 18:00～四谷の地域センター 参加料 3,000 円 懇親会も有り  
ルール改正をテーマとしたタウンミーティングを予定 是非申込みをお願いします。
- ⑤経産省発表資料・・・IT 導入補助金第 3 次の募集を先週から開始している  
手続きについては経産省ホームページを参照ください  
<https://www.it-hojo.jp/>

#### 3. 分科会 3 テーマの討議 全体会議後に実施

- ①「若年層活性化」分科会 ・・・・大石委員  
②「40～50代掘り起こし」分科会 ・・・・平野委員  
③「情報発信強化」分科会 ・・・・島崎委員

#### 4. 委員会開催日程

2018 年	10 月 31 日(水)	10:00～12:00	於) ゴルフダイジェスト社
	11 月 29 日(木)	10:00～12:00	於) ゴルフダイジェスト社
	12 月 10 日(月), 11 日 (火)		詳細は案内資料の通り 委員会&懇親会 フォレストイン昭和館 懇親ゴルフ 昭和の森ゴルフコース

以 上